
【意味怖】日記【200文字小説】

千嶋桂華

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

【意味怖】日記【200文字小説】

【Nコード】

N4943V

【作者名】

千嶋桂華

【あらすじ】

小学校のころ先生に日記をつけると言われた。先生からの返事がうれしくて毎日書いていた。その癖はまだ抜けない

（前書き）

小学校のころ先生に日記をつけろと言われた。

先生からの返事とかわいい判子がうれしくて毎日書いていた。

その癖はまだ抜けない

小学校の頃先生は

クラス全員に日記を付けろと言った

それ以来私はこの齢になるまで
日記を付け続けている

昨日の日記に書かれている内容
TO 偉そうな上司へ

さつさと死ね

今日はその上司の葬式だった

今日も私は日記にこう書く
TO 高飛車なお局様へ

さつさと死ね

ああ明日はお局様の葬式かな

君は私へ罵詈雑言

私が殺したと
私が呪ったと

嗚呼勘違い

私は毎日日記を書くだけで
何もしてない

何も頼んでない

今日は先生へ日記を書く
先生の返事を待つ

（後書き）

今度から「意味が分かると怖い話」に該当するかもと思うものは

【意味怖】とタイトルに入れようと思います。

該当するか微妙なものでも入れますので

『こんなの意味怖じゃねーよ!』と思ってもご容赦ください

ネタバレは活動報告にて

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n4943v/>

【意味怖】日記【200文字小説】

2011年10月8日12時22分発行